



Silk Test 20.0

リリースノート

Micro Focus
The Lawn
22-30 Old Bath Road
Newbury, Berkshire RG14 1QN
UK
<http://www.microfocus.com>

© Copyright 1992-2019 Micro Focus またはその関連会社。

MICRO FOCUS、Micro Focus のロゴおよび Silk Test は、Micro Focus またはその関連会社の商標または登録商標です。

その他、記載の各名称は、各所有社の知的所有財産です。

2019-05-06

目次

| | |
|---|-----------|
| Silk Test 20.0 リリース ノート | 4 |
| Silk Test 製品スイート | 5 |
| システム要件および前提条件 | 7 |
| ハードウェア要件 | 7 |
| ソフトウェア要件 | 7 |
| Silk Test の新機能 | 8 |
| サービスの仮想化： Service Virtualization との統合 | 8 |
| Mobile Center との統合 | 8 |
| Silk Test Workbench 資産のマージ | 8 |
| ユニバーサル Windows プラットフォーム アプリのサポート | 8 |
| ユーザビリティの改善 | 8 |
| API の改善 | 9 |
| 使用技術の更新 | 10 |
| Mozilla Firefox の新しいバージョン | 10 |
| Google Chrome の新しいバージョン | 10 |
| Java 12 のサポート | 10 |
| Microsoft Visual Studio の新しいバージョン | 10 |
| Eclipse の新しいバージョン | 10 |
| Java SWT の新しいバージョン | 11 |
| 既知の問題 | 12 |
| 解決済みの問題（機能拡張要求を含む） | 13 |
| Micro Focus へのお問い合わせ | 15 |
| Micro Focus SupportLine が必要とする情報 | 15 |
| Silk Test のライセンス | 16 |
| ライセンス情報 | 16 |
| テストされたソフトウェア | 18 |

Silk Test 20.0 リリースノート

このファイルには、ヘルプに記載されていない重要な情報が含まれている場合があります。このファイル全体をお読みください。

インストールおよびライセンスの問題については、『[Silk Test インストールガイド](#)』を参照してください。

このドキュメントの最新バージョンについては、『[リリースノート](#)』を参照してください。

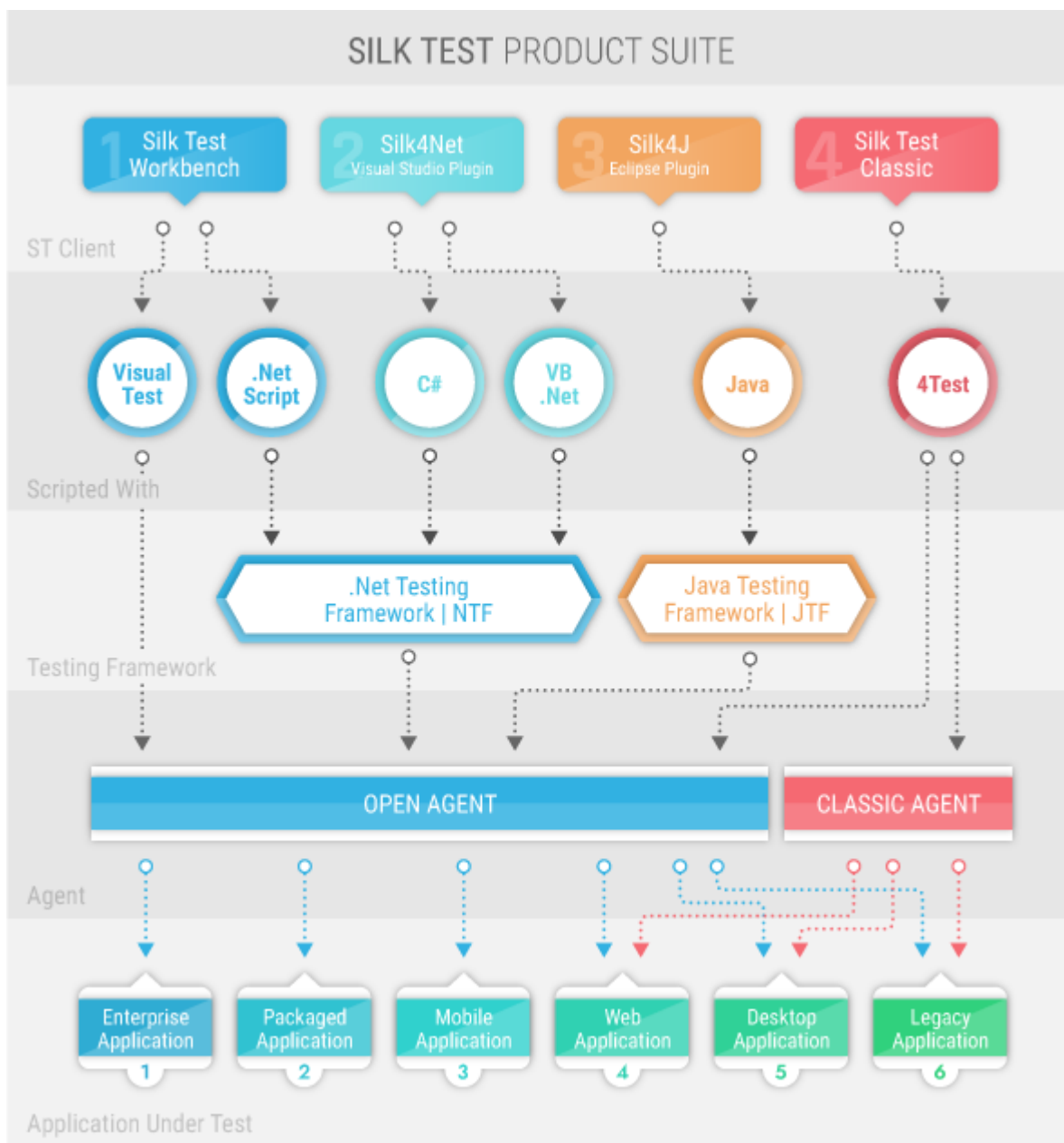
カスタマー ケアからサポートを受けるには、supportline.microfocus.com に移動してください。

Silk Test 製品スイート

Silk Test は、高速で信頼性の高い機能テストと回帰テストを行うための自動テスト ツールです。Silk Test は、高品質のソフトウェアをすばやくリリースするために、開発チーム、品質管理チーム、ビジネス アナリストを支援します。Silk Test を使用すると、アプリケーションが意図したとおりに動作することを確実にするために、複数のプラットフォームとデバイス上でテストを記録/再生することができます。

Silk Test 製品スイートには、以下のコンポーネントが含まれています。

- Silk Test Workbench : Silk Test Workbench は、品質テスト環境です。上級者用の .NET スクリプトと、より幅広い利用者がテストを行えるようにする使いやすいビジュアルテストが提供されます。
- Silk4NET : Silk4NET Visual Studio プラグインを使用すると、Visual Studio で直接 VB.NET または C# のテスト スクリプトを作成できます。
- Silk4J : Silk4J Eclipse プラグインを使用すると、Eclipse 環境で直接 Java ベースのテスト スクリプトを作成できます。
- Silk Test Classic : Silk Test Classic は、4Test を使用したスクリプトを作成できる Silk Test クライアントです。
- Silk Test Agent : Silk Test Agent は、テストのコマンドを GUI 固有のコマンドに変換するソフトウェア プロセスです。つまり、テストするアプリケーションをエージェントが動かし、監視しています。ホストマシン上で 1 つのエージェントをローカルに実行できます。ネットワーク環境では、任意の数のエージェントをリモート マシン上で実行できます。



上の画像の個々のボックスのサイズは、記述上の理由で異なっているだけで、含まれる機能を反映しているわけではありません。

インストールする製品スイートによって、使用できるコンポーネントが決まります。すべてのコンポーネントをインストールするには、完全インストール オプションを選択します。Silk Test Classic を除くすべてのコンポーネントをインストールするには、標準インストール オプションを選択します。


システム要件および前提条件

以下のセクションでは、Silk Test をインストールして実行するためのシステム要件を示します。

ハードウェア要件

Micro Focus では、以下のハードウェア要件をお勧めします。

| システム領域 | 要件 |
|-----------|---|
| プロセッサ | Intel または AMD の Dual-Core プロセッサ (2 GHz) |
| RAM | 4 GB の空きメモリ |
| ハードディスク領域 | 4 GB の空きディスク領域 |

 **注:** 自作機 (ベアボーンキット、ショップブランド機を含む) は動作保証外です。推奨するハードウェアは、Silk Test の最低限の要件を提示したものです。テスト対象アプリケーションやテスト環境の要件によっては、追加のハードウェアが必要となる場合があります。

iOS デバイス上でテストする場合は、1 GB 以上の RAM を持つデバイスを使用することを Micro Focus では推奨しています。

iOS 上で、Apple Safari の Web アプリケーションやモバイル アプリケーションをテストするには、次のハードウェアの Mac が必要です。

| システム領域 | 要件 |
|--------------|----------------------------|
| オペレーティングシステム | OS X El Capitan 10.11.3 以降 |
| ハードディスク領域 | 1 GB の空きディスク領域 |

ソフトウェア要件

Silk Test をインストールして実行するには、次のソフトウェアがインストールされている必要があります。

- Microsoft .NET Framework 4.7 以降 (フルセットアップ)
- [Windows Update 3118401 \(Windows での汎用の C ランタイム\)](#)
- Silk Test をインストールするマシンのオペレーティングシステムのビット数に応じて、対応する 32 ビットまたは 64 ビットの Silk Test セットアップ パッケージが必要になります。

Silk Test の新機能

Silk Test では、以下の新しい機能がサポートされています。

サービスの仮想化：Service Virtualization との統合

典型的な Web アプリケーションは、HTML ベースのフロントエンドと、クレジットカード処理や、ユーザー管理などの特定の機能を提供するバックエンド サービスから構成されます。フロントエンドは、このようなバックエンド サービスに強く依存しており、バックエンド サービスにアクセスできない場合や、開発中の場合は、フロントエンドのテストを続けることが難しいことが多く、場合によっては完全にテストできなくなります。Silk4J に組み込まれた新しい SV 機能を使用すると、バックエンド サービスがテスト作業のボトルネックになる問題を解決できます。主要なサービスをシミュレートすることで、バックエンドが利用可能になるまで待つ必要がなくなります。Silk4J で SV を使用方法は、テストケースの記録と同じくらい簡単です。

Mobile Center との統合

Silk Test と Mobile Center を直接統合できるようになりました。

この統合を使うと次のことができます。

- 集中管理しているモバイル デバイスを利用する
- モバイル デバイスをテスト用に予約する
- モバイル アプリのさまざまなバージョンを容易に管理する
- テスト時に適切なアプリを容易に選択する
- 多くのプラットフォームとデバイス上でモバイル アプリをテストする

Silk Test Workbench 資産のマージ

Silk Test Workbench 20.0 では、同じ種類の異なる 2 つの資産、または同じ資産の 2 つのバージョン間で比較を行い、相違点をマージできます。

次の資産の種類に対して、資産や資産のバージョンの相違点をマージできます。

- ビジュアル テスト
- .NET スクリプト
- オブジェクト マップ

ユニバーサル Windows プラットフォーム アプリのサポート

Silk Test 20.0 は、次のオペレーティング システム上の UWP アプリをサポートします。

- Microsoft Windows 10
- Microsoft Windows Server 2019

ユーザビリティの改善

このセクションでは、Silk Test20.0 に対して行われたユーザビリティの改善点の一覧を提供します。

テスト用モバイル アプリケーションの選択方法の改善

以下に示すようなモバイル アプリケーションを、UI から簡単に選択できるようになりました。

- 選択したモバイル デバイス上にインストールされたモバイル アプリケーション
- Mobile Center で利用可能なモバイル アプリケーション
- ネットワーク上にあるモバイル アプリケーション。Silk Test は選択したモバイル デバイスに選択したアプリケーションをインストールします。

パフォーマンスの向上： Classic Agent の無効化

Silk Test のパフォーマンスを全体的に向上させるため、Silk Test Classic のインストール時に Classic Agent がデフォルトで無効化されるようになりました。

Classic Agent を使ったテストが存在しない場合や、そのようなテストが存在するかどうか分からない場合も、Classic Agent を無効化したままにすることを Micro Focus では推奨しています。ただし、必要に応じて、セットアップ中でも、Silk Test UI からでも、Classic Agent を有効化できます。

パスワードの暗号化

Silk Test の UI からパスワードを暗号化できるようになりました。

Web アプリケーションの <datalist> 要素のサポート

Silk Test では、Web アプリケーションの <datalist> 要素のテストがサポートされるようになりました。

肥大したデータベースに対する警告表示

パフォーマンス問題の発生を回避できるようにするため、Silk Test Workbench データベースの占有するサイズが利用可能なディスク サイズの指定した割合を超過した場合に、Silk Test Workbench が警告を表示するようになりました。

現在のユーザー

Silk Test Workbench では、ビジュアル テストや VB .NET スクリプトを実行しているユーザーを保持する新しい変数を利用できるようになりました。

ビジュアル テストに対する元に戻す/やり直しコマンド

Silk Test Workbench では、ビジュアル テストの編集中に、変更を元に戻すコマンドが利用できるようになりました。

JUnit 用の結果の生成

STW.EXE コマンドに結果の形式を指定するために、resultformat パラメータが追加されました。この値として JUnit を指定すると、JUnit で使用できる形式で Silk Test Workbench の結果が生成されます。

API の改善

このセクションでは、Silk Test 20.0 に対して行われた API の改善点の一覧を提供します。

プロパティの値が指定した値と一致しなくなるまで待機

WaitForPropertyNotEquals メソッドを使って、コントロールの指定したプロパティの値が、指定した値と一致しなくなるまで待機できるようになりました。

コントロールの表示が安定するまで待機

WaitForScreenshotStable メソッドを使って、コントロールの位置と表示内容が変化しなくなるまで待機できるようになりました。


使用技術の更新

このセクションでは、Silk Test 20.0 に対して行われた重要な使用技術の更新をリストします。

Mozilla Firefox の新しいバージョン

Silk Test の前のバージョンでテストされた Mozilla Firefox のバージョンに加えて、Silk Test は Mozilla Firefox の次の新しいバージョンでテストされました。


- Mozilla Firefox 64
- Mozilla Firefox 65
- Mozilla Firefox 66

 **注:** このリストには、Silk Test 20.0 のリリースまでに Silk Test 20.0 でテストされた Mozilla Firefox の新しいバージョンが含まれます。Mozilla Firefox の新しいバージョンが、Silk Test 20.0 のリリースより後にリリースされた場合でも、ブラウザー側で互換性が保たれていれば、Silk Test 20.0 は新しいバージョンを使用してテストできます。

Google Chrome の新しいバージョン

Silk Test の前のバージョンでテストされた Google Chrome のバージョンに加えて、Silk Test は Google Chrome の次のバージョンでテストされました。

- Google Chrome 71
- Google Chrome 72
- Google Chrome 73
- Google Chrome 74

 **注:** このリストには、Silk Test 20.0 のリリースまでに Silk Test 20.0 でテストされた Google Chrome のバージョンが含まれます。Google Chrome の新しいバージョンが Silk Test 20.0 のリリースより後にリリースされた場合でも、ブラウザー側で互換性が保たれていれば、Silk Test 20.0 は新しいバージョンを使用してテストできます。

Java 12 のサポート

Silk Test は、Java 12 ベースのアプリケーションのテストをサポートするようになりました。

Microsoft Visual Studio の新しいバージョン

前のバージョンの Silk4NET でテストされた Microsoft Visual Studio のエディションに加えて、次の Microsoft Visual Studio のエディションと Silk4NET を統合できるようになりました。

- Microsoft Visual Studio 2019 Community
- Microsoft Visual Studio 2019 Professional
- Microsoft Visual Studio 2019 Enterprise

Eclipse の新しいバージョン

Silk4J は、Eclipse 2019-03 (4.11) をサポートするようになりました。

Java SWT の新しいバージョン

Silk Test は、Java SWT 4.11 ベースのスタンドアロン アプリケーションおよび Rich Client Platform (RCP) アプリケーションのテストをサポートするようになりました。

既知の問題

使用している Silk Test クライアントに応じて、クライアントの既知の問題とその解決策に対応したリンクをクリックしてください。

Silk Test Workbench

[Silk Test Workbench の既知の問題](#)

Silk4J

[Silk4J の既知の問題](#)

Silk4NET

[Silk4NET の既知の問題](#)

Silk Test Classic

[Silk Test Classic の既知の問題](#)

解決済みの問題（機能拡張要求を含む）

解決された問題と、実装された機能拡張要求を以下に示します。

| SI # | RPI # | 説明 |
|---------|---------|---|
| 2543202 | 601972 | Silk Test Classic : 既存のスク립トの編集時、カーソルの右側にテキストがある場合にオートコンプリートが機能しない |
| | 636752 | 警告ダイアログの記録時に Internet Explorer がハングアップする場合がある |
| | 636927 | 他のプロジェクトに切り替えると Silk Test Classic が意味も無く Open Agent を起動する |
| 2855552 | 1103755 | Silk Test Workbench : 現在のプロジェクトを切り替えたら、アセットブラウザーはそのプロジェクトの資産のみを表示するべき |
| 3101429 | 1108938 | HTTPS を使用して Silk Test Information Service と接続したい |
| 3164551 | 1114762 | 機能拡張要求 : HTML <datalist> タグをサポートして欲しい |
| | 1114994 | Windows 10 上の Putty ウィンドウに対して SetActive を実行するとハングする場合がある |
| 3169537 | 1115277 | Silk Test Classic : 組み込みブラウザーの解決がときどき失敗する |
| 3173613 | 1115593 | Silk Test Workbench : 中国語 OS でデータベースをアップグレードできない |
| 3175407 | 1115868 | Windows セキュリティ ダイアログの解決が不安定になる |
| 3175561 | 1115734 | Silk4J : リモート Apple Safari 12 に対して TypeKeys を使って特殊な文字列を入力するとエラーが発生する |
| 3175727 | 1115856 | Open Agent の再起動時に AgentConnectionException がスローされる |
| 3178375 | 1115980 | Silk Test Classic : ユーザー補助が組み込み Chromium ブラウザーに対して機能しない |
| 3178872 | 1115982 | テスト スクリプトを呼び出すビジュアル テスト ステップを選択すると Silk Test Workbench がクラッシュする場合がある |
| 3178878 | 1115986 | Silk Test Workbench のビジュアル テストで変更したパラメータが保存されない |
| 3179498 | 1116034 | 記録したイメージ クリックで問題が発生する |
| 3180196 | 1116295 | Classic Agent のリグレッション : SetText で特殊な文字列を入力できない |
| 3181133 | 1116150 | 機能拡張要求 : Silk Test Workbench データベース構成を簡単に移行したい |
| 3181179 | 1116164 | Silk4NET が Silk Test Information Service に接続できない |
| 3181262 | 1116210 | Silk4J : Selenium メソッドが iOS に対して機能しない |
| 3181523 | 1116173 | Silk Test Workbench : モバイル アプリをリモート マシンにアップロードできない |
| 3181817 | 1116199 | Silk4NET : Open Agent が XPath //DomTextField を持つコントロールを見つけられない |
| 3182413 | 1116632 | Silk Test Workbench の起動時に機能を停止する場合がある |
| 3184224 | 1116385 | Silk Test Workbench : 複製したスク립トが アセットブラウザー に自動的に表示されない |
| 3185893 | 1116537 | Silk Test Workbench 19.5 : Silk Test Workbench プロジェクトのインポートに失敗する場合がある |

| SI # | RPI # | 説明 |
|---------|---------|---|
| 3186336 | 1116684 | Silk4J : Maven プロジェクトの場合、アプリケーション構成が silk4j.settings ファイルに保存されない |
| 3186364 | 1116637 | アップグレード後に Silk Test Workbench がオブジェクト マップの解析を自動的に開始して、処理中のまま終了しなくなる |
| 3186600 | 1116579 | 拡張プロパティを持つ失敗したビジュアル テストの結果を印刷すると Silk Test Workbench が動作を停止する |
| 3186651 | 1116585 | Mozilla Firefox 63 と Silk Test 19.5 HF1 の組み合わせで検索を実行するとエラーが発生する |
| 3187873 | 1116692 | Internet Explorer を使って ClearCache を実行するとエラーが発生する |
| 3190873 | 1116932 | Silk Test Classic : Mozilla Firefox でタブを複数使用するとエラーが発生する |
| 3190917 | 1116971 | Silk Test Classic : ラジオ ボタンのクリック時に例外が発生する |

Micro Focus へのお問い合わせ

Micro Focus は、世界的規模のテクニカル サポートおよびコンサルティング サービスを提供します。すべての顧客のビジネスを成功に導くために、信頼できるサービスをタイムリーに提供するように、Micro Focus はワールドワイドのサポート体制を整えています。

保守およびサポート契約を結んだすべてのお客様、および製品を評価中のお客様は、カスタマー サポートを受けることができます。高度なトレーニングを積んだスタッフが、お客様の質問にできる限り迅速かつ専門的にお答えします。

<http://supportline.microfocus.com/assistedservices.asp> にアクセスするか、またはメールを supportline@microfocus.com に送信して、Micro Focus SupportLine と直接連絡できます。

また、<http://supportline.microfocus.com> の Micro Focus SupportLine では、最新のサポートに関するニュースや、さまざまなサポート情報を得ることができます。このサイトに初めてアクセスした場合は、ユーザー登録が必要な場合があります。

Micro Focus SupportLine が必要とする情報


Micro Focus SupportLine をご利用の場合は、可能な限り次の情報を提供ください。情報が多ければ多いほど、Micro Focus SupportLine はお客様に適切なサービスを提供できます。

- 問題の原因と思われるすべての製品の名前およびバージョン番号
- 使用しているコンピュータの製造元およびモデル
- システム情報 (オペレーティング システムの名前やバージョン、プロセッサやメモリの詳細など)
- 問題の詳細な説明 (問題の再現手順など)
- 発生したエラー メッセージ
- お客様のシリアル番号

これらの番号は、Micro Focus から受け取った Electronic Product Delivery Notice 電子メールの件名および本文に記述されています。

Silk Test のライセンス

このセクションでは、Silk Test のライセンス ポリシーの取得方法と、Silk Meter のインストール方法について説明します。Silk Meter をインストールするには、管理者権限を持っている必要があります。


 **注:** Silk Test には、Silk Meter バージョン 2008 以降と Silk Test ライセンス ポリシーが必要です。

Silk Meter のインストールは、ライセンス サーバー 1 つにつき 1 回です。複数のライセンス サーバーを持っている場合には、複数のライセンス ポリシー ファイルが必要となります。各ファイルは、それぞれ特定のライセンス サーバーに関連付けられています。1 つの Silk Meter ライセンス サーバーが、複数の製品のためのライセンス ポリシーを処理することができます。

Silk Test ライセンス ポリシーを既にお受け取りの場合には、そのライセンス ポリシーをライセンス サーバー上へインストールしてください。ライセンス ポリシーをまだ受け取っていない場合には、ライセンス ポリシーを生成します。



ライセンス情報

評価版を使用しているのではない限り、Silk Test はライセンスを必要とします。

 **注:** Silk Test ライセンスは、Silk Test の特定のバージョンに固定されています。たとえば、Silk Test 20.0 には Silk Test 20.0 のライセンスが必要です。

ライセンス モデルは、使用しているクライアントとテストすることができるアプリケーションに基づきます。利用可能なライセンス モードに応じて、次のアプリケーションの種類がサポートされます。

| ライセンス モード | アプリケーションの種類 |
|------------|---|
| モバイル ネイティブ | <ul style="list-style-type: none">モバイル Web アプリケーション<ul style="list-style-type: none">AndroidiOSネイティブ モバイル アプリケーション<ul style="list-style-type: none">AndroidiOS |
| フル | <ul style="list-style-type: none">Web アプリケーション (以下を含む)<ul style="list-style-type: none">Apache FlexJava アプレットモバイル Web アプリケーション<ul style="list-style-type: none">AndroidiOSApache FlexJava AWT/Swing (Oracle Forms を含む)Java SWT と Eclipse RCP.NET (Windows Forms および Windows Presentation Foundation (WPF) を含む)RumbaWindows API ベース |

| ライセンス モード | アプリケーションの種類 |
|-----------------|---|
| |  注: ライセンスをフル ライセンスにアップグレードする場合は、 http://www.microfocus.co.jp に移動します。 |
| プレミアム | フル ライセンスでサポートされるすべてのアプリケーションの種類 + SAP アプリケーション  注: ライセンスをプレミアム ライセンスにアップグレードする場合は、 http://www.microfocus.co.jp に移動します。 |
| モバイル ネイティブ アドオン | フル ライセンスとプレミアム ライセンスでサポートされるテクノロジーに加えて、モバイル ネイティブ アドオン ライセンスによって、Android と iOS 上でのネイティブ モバイル アプリケーション テストのサポートを提供します。 |

テストされたソフトウェア

このセクションでは、Silk Test 20.0 がテストされたソフトウェアを一覧します。

オペレーティング システム


Silk Test 20.0 は、次のオペレーティング システムでテストされました。

- Microsoft Windows Server 2008 R2
- Microsoft Windows 7 SP1
- Microsoft Windows 8 (Windows ストア アプリ以外)
- Microsoft Windows 8.1 (Windows ストア アプリ以外)
- Microsoft Windows Server 2012
- Microsoft Windows Server 2012 R2
- Microsoft Windows 10
- Microsoft Windows Server 2016
- Microsoft Windows Server 2019

Web アプリケーション

Open Agent の場合、Silk Test 20.0 は次のブラウザおよび Web テクノロジに対してテストされました。

| テクノロジの種類 | テストしたバージョン |
|---------------------------------------|---|
| Mozilla Firefox** | 60 (ESR*)***、61***、62***、63***、64***、65***、66*** |
| Google Chrome** | 65、66、67、68、69、70、71、72、73、74 |
| Chrome for Android | |
| Original Stock Android Browser (AOSP) | |
| iOS 上の Apple Safari | 9、10.1、11、12 |
| Mac 上の Apple Safari | 9、10.1、11、12 |
| Mac OS (Apple Safari または iOS のテストに使用) | 10.12.6、10.13、10.14 |
| Internet Explorer | 8、9、10、11 |
| Microsoft Edge | Windows 10 Anniversary Update (38.14393)、Windows 10 Creators Update (40.15063)、Windows 10 Fall Creators Update (41.16299)、Windows 10 April 2018 Update (42.17134)、Windows 10 October 2018 Update (44.17763) |
| Android | 4.4、5.x、6.x、7.x、8.x、9.x |
| iOS | 9.3、10.x、11.x、12.x |
| Xcode | Xcode 9.x、Xcode 10.x |
| Silverlight | 3 (Silverlight Runtime 4)、4 (Silverlight Runtime 4 および Silverlight Runtime 5) |

 **注:** Microsoft は、Silverlight 5.0 を 2021 年までサポートすることをコミットしましたが、Silverlight の今後のロードマップに関する具体

| テクノロジーの種類 | テストしたバージョン |
|------------------------------------|---|
| | 的な情報は何もなされませんでした。我々はお客様に対する最高のサポートを維持するよう努力しますが、このプラットフォームに対する Microsoft から得られるサポートに限界がある可能性があります。 |
| Apache Flex (Internet Explorer のみ) | Silk Test 20.0 は、Apache Flex バージョン 3.5 から Apache Flex バージョン 4.14.1 まで、および Adobe AIR 2.0 以降 (Apache Flex 4.x でビルド) を使用してテストされました。 Silk Test は Adobe Flash Player 10 以降をサポートしています。 |
| Java アプレット (Internet Explorer のみ) | Silk Test は、Internet Explorer 上で実行する Web アプリケーションでのアプレットをサポートします。 |
| HTML5 | |
| Oracle Forms | 10g および 11g (Internet Explorer 用) |

* 延長サポート版 (Extended Support Release)。

** このリストには、Silk Test 20.0 のリリースまでに Silk Test 20.0 でテストされたブラウザのバージョンが含まれます。ブラウザ側で互換性が保たれていれば、Silk Test 20.0 は新しいバージョンを使用してテストできます。

*** Mozilla Firefox の以前のバージョンと異なり、Mozilla Firefox 52 以降のバージョンには、いくつかの制限事項があります。制限事項についての詳細は、Silk Test クライアントのドキュメントを参照してください。

ネイティブ モバイル アプリケーション

Open Agent の場合、Silk Test 20.0 は次のモバイル オペレーティング システムに対してテストされました。

| テクノロジーの種類 | テストしたバージョン |
|---------------------------------------|-------------------------|
| Mac OS (Apple Safari または iOS のテストに使用) | 10.12.6、10.13、10.14 |
| Android | 4.4、5.x、6.x、7.x、8.x、9.x |
| iOS | 9.3、10.x、11.x、12.x |

デスクトップ アプリケーション

Open Agent の場合、Silk Test 20.0 は次のテクノロジーの 1 つで開発されたデスクトップ アプリケーションに対してテストされました。

| テクノロジーの種類 | テストしたバージョン |
|--|---|
| Java AWT/Swing (Java Foundation Classes を含む) | Java 6、Java 7、Java 8、Java 9、Java 10、Java 11 |
| Java SWT | Java 6、Java 7、Java 8、Java 9、Java 10、Java 11 Silk Test 20.0 は Java SWT バージョン 3.2 以降に対してテストされました。 Silk Test では、スタンドアロンおよび Rich Client Platform (RCP) アプリケーションがサポートされます。 |
| JavaFX | Microsoft Windows 8 以降 |


| テクノロジーの種類 | テストしたバージョン |
|--------------|--|
| SAP* | SAPGUI クライアント 7.10、SAPGUI クライアント 7.20、SAPGUI クライアント 7.30、SAPGUI クライアント 7.40、SAPGUI クライアント 7.50 |
| Rumba | 8.1、8.2、8.3、9.0、9.1、9.2、9.3、9.4、9.5 |
| MFC | 14.11 |
| Visual COBOL | |
| Win 32 | 任意 |
| WinForms | .NET 3.0、3.5、3.5 SP1、4.0、4.5、4.6 |
| WPF | .NET 3.5 SP1、4.0、4.5、4.6 |

* SAP アプリケーションのテスト時の問題を避けるため、Micro Focus では最新のパッチセットをインストールすることを推奨します。


Silk Test Workbench

Silk Test 20.0 は Silk Test Workbench 資産の格納用に次のデータベースに対してテストされました。


- Microsoft SQL Server 2008 (SP2) + Express
- Microsoft SQL Server 2012
- Microsoft SQL Server 2012 SP1
- Microsoft SQL Server 2014
- Microsoft SQL Server 2016
- Microsoft SQL Server 2017
- Oracle 11.1

 **注:** Oracle 11 ODBC ドライバは、パッチ レベル 4 (11.2.0.4.0) 以降が必要です。Oracle パッチ 13390677 には正しいドライバが含まれています。パッチは、[ここ](#) からダウンロードできます。

- Oracle 11.2

 **注:** Oracle 11 ODBC ドライバは、パッチ レベル 4 (11.2.0.4.0) 以降が必要です。Oracle パッチ 13390677 には正しいドライバが含まれています。パッチは、[ここ](#) からダウンロードできます。

- Oracle 12.1。Silk Test Workbench は、AL32UTF8 文字エンコードの Oracle 12.1 データベースをサポートします。
- Microsoft Access 2000 (シングルユーザー データベースとして)

 **注:** Micro Focus は、Microsoft SQL Server を使用することを推奨します。

Silk4J

Eclipse 4.4.2 以降では、32 ビットおよび 64 ビットの両方で Silk4J を統合できます。バージョン 4.9 は Silk Test に付属しています。

Silk4J 19.0 以降を使用するには、Silk4J をインストールするシステムに Java 8 以降をインストールする必要があります。

Silk4NET

Silk4NET は Microsoft Visual Studio の次のエディションと統合できます。

| バージョン | エディション |
|--------------------|--|
| Visual Studio 2012 | <ul style="list-style-type: none"> • Professional |

| バージョン | エディション |
|--------------------|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> • Ultimate |
| Visual Studio 2013 | <ul style="list-style-type: none"> • Community • Professional • Premium • Ultimate |
| Visual Studio 2015 | <ul style="list-style-type: none"> • Community • Professional • Enterprise |
| Visual Studio 2017 | <ul style="list-style-type: none"> • Community • Professional • Enterprise |
| Visual Studio 2019 | <ul style="list-style-type: none"> • Community • Professional • Enterprise |

Silk Test Classic

Silk Test Classic のデータ ドリブン ワークフローは、以下に対してテストされました。

- テキスト ファイルおよびカンマ区切り値ファイル (*.txt ファイルおよび *.csv ファイル)
- MS Excel
- MS Access
- MS SQL Server
- Oracle (部分的なサポート)
- SyBase SQL Anywhere

Silk Test Classic は、ODBC を使用して上記のデータベースにアクセスするため、有効な ODBC ドライバを持つこれらのデータベースのバージョンに対してテストされました。

Silk Test Classic の **Select Data Source** ダイアログ ボックスで、Silk DDA Excel または Segue DDA Excel のいずれかのデータ ソースを選択できます。新しいデータ ドリブン テストケースの場合は、Silk DDA Excel データ ソースを選択します。Segue DDA Excel データ ソースは後方互換性のために選択します。これにより、Segue DDA Excel を参照する既存の .g.t ファイルが引き続き機能します。



重要: このドキュメントに記載された情報は、Silk Test の本バージョンのリリース時点のものに限られますが、サポートしているソフトウェアとテクノロジーに対する新しいリリースと ランタイムのバージョンについては、可能な限り対応するよう努めます。サポートするソフトウェアの新しいリリースとバージョン、あるいは記載されていないソフトウェアに関してご質問がある場合には、Micro Focus までお問い合わせください。